

国際理解教室（2024.1.17） ～茨木市立清溪小学校～

当実用日本語学習会から5名の学習者（インドネシア、スリランカ、アメリカ、タイ、中国）が、茨木市立清溪小学校で開催された国際理解教室にゲストティーチャーとして参加しました。

全校生徒数21人。

いったいどんな学校なのだろうと、とても興味深い気持ちで授業協力の準備をしていました。

当日は快晴。午前11時35分頃から12時20分の間、各学習者が約10分程の発表をしました。自己紹介、母国の食べ物、お正月の過ごし方、そして、生徒さんからの質疑応答。なごやかな雰囲気です。授業は進み、質問も沢山してくださいました。



授業後は、生徒さんたちと先生、数名の保護者の方々、皆さんと一緒に給食を頂きました。たまたま「震災献立」の日で、阪神大震災を忘れないように、との事でした。



学習者の皆さんも、付き添った支援者も、清溪小学校の先生と生徒さんが、とても仲良く、親しく過ごされている様子を見せていただき、なんと素晴らしい小学校であったのかと、参加者全員が暖かい気持ちで帰路につきました。

後日談：生徒さんから授業後の感想文「ふりかえり」を送っていただきました。ありがとうございました！

